

No. 2885

2018-2019年度

会 長 上野山 栄作

幹 事 嶋田 崇

R広報委員長 菅原 佳典

担当：嶋田(ひ)委員・児嶋委員



第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2018-2019年度クラブ方針

Take Action and Enjoy!

行動を起こそう！そして楽しもう！



本日のプログラム

- 平成30年9月27日 第2886回
- ・家族夜間例会 (場所：キュッヒェ)
 - ・前期IDMの発表
 - ・ソング：「四つのテスト」

次回のお知らせ

- 平成30年10月4日 第2887回
- ・会員卓話：原 敬 君
「JXTG和歌山製油所の社会貢献」
 - ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告 (第2885回例会)

開催日 平成30年9月13日(木)

点 鐘 (上野山(栄)会長)

ゲストの紹介 (石垣(泰)親睦活動委員長)

ゲスト：野崎 恭子 様 (ロータリーの友委員会 編集長)

ビジター：竹中 喜廣 君

(和歌山RC ロータリーの友地区代表委員)

会長の時間 (上野山(栄)会長)

「コミュニティ・スクール」

9月は「基本的教育と識字率の向上月間」であります。先週は「現在の教育について」初島中学校 藤岡校長のお話を伺いました。今週は学校教育と社会教育の枠組みが大きく変わりつつある話をさせていただきます。



平成27年12月に取りまとめた中央教育審議会の答申「新しい時代の教育と地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」を踏まえ、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正が行われ、平成29年4月1日より施行されました。これにより教育委員会は、その所管に属する学校ごとに、当該学校の運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関として、学校運営協議会を置くように努めなければならなくなりました。学校運営協議会(コミュニティ・スクール)とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組

みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができるでしょう。

和歌山県では、平成29年度から3年間で県内すべての公立学校(小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校)に「きのくにコミュニティスクール」を導入し、学校と地域をつなぐ体制を強化しようとしています。

私の主観ですが、学校教育の中に社会教育を取り込むようなイメージの教育方針となりました。これにより、学校ばかりが支援を受けるというイメージではなく、地域と学校がウィンウィンの関係になると考えます。この制度は単に学校教育に協力するだけではなく、地域側のメリットも大きいのです。1つには学校側も意識が変わり地域貢献にまで発展する可能性があります。2つには地域住民が学ぶ場となることです。学校の現場の問題や現在教育が抱えている問題についても学習することになり、そのことを踏まえた家庭での教育の重要性など、様々な教育的知見が増え、良き学校の理解者となるでしょう。3つにはまちづくりとしての機能があります。学校という地域の象徴はコミュニティ形成に大きな役割を果たしています。学校支援を通じた人間関係づくり、団体活動の活性化、地域文化の継承、高齢化と人口減少に直面する地域にとって、学校を媒介とする人との繋がりなど、地域の活性化に大きな役割を果たしていることとなります。子どもと出会う事によって地域の大人は自らの教育力に気づき、引き出され、地域の環境改善やまちづくりに貢献します。このように、地域住民からの支援というと一方的に見える教育支援は、実は地域振興やまちづくりに貢献していることがわかります。

一方、子ども達からすれば、地域住民とのコミュニティと関わることで地域との絆が生まれます。そして地域愛に目覚めると考えます。まさにコミュニティ・スクールは子ども達を若いうちから地域に根付かせ、将来の都市地域集中の流動から地方へと戻すべく考えられた政策だと感じずには

いられません。

本年度の有田ロータリーの事業の目的とも重なる部分があります。皆さんもこの制度に参入し取り組んでみてはいかがでしょうか？

幹事報告 (嶋田(崇)幹事)

1. 第3回定例理事会報告
 - ①9、10月例会プログラムの件
 - ②8月度試算表の件
 - ③ロータリーデー地域活性化コンテスト報告の件 成果を今後どのような形にして行くか委員会で検討する
 - ④3クラブゴルフコンペの件 2018年9月23日(日) 有田東急GC 現在21名参加予定
 - ⑤家族夜間例会の件
 - ⑥新入会員候補者理事会承認の件
 - ⑦第2分区クラブ会長幹事懇談会の件 2018年9月21日(金)「橘家」第2分区会長幹事 谷脇G補佐、岩本副会長、成川IMアドバイザー、脇村IM実行委員長
 - ⑧前期IDMの件(確認)
 - ⑨地区大会の件
 - ⑩ ガバナー公式訪問式次第の件
 - ⑪ IM資料一部差し替えの件

【一部変更も含めて全項目承認される】

2. 2018～2019年度地区大会参加者募集について(現地集合、現地解散)
 - 1日目 2018年10月27日(土) 本会議(午後より)
RI会長代理歓迎晩餐会
 - 2日目 2018年10月28日(日) 新会員の集い(午前中)
本会議(午後より)
 於)両日ともホテルグランヴィア和歌山
3. 「ロータリーの友」編集長 野崎恭子さんの歓迎会を本日夕方より開催致します。時間:18時30分～ 場所:「橘家」にて

ロータリー友誌 (中村R広報委員)

ロータリーの友9月号

- 横組み
 - ・3P:RI会長メッセージ 入会候補者情報プログラム
 - ・7P:いっしょに笑顔
食料を届け、「貧困の連鎖」を断ち切る。 東京八王子南RC
学習支援、就労支援で子どもに未来を。 コザRC
RCCで県内の「子ども食堂」を支援。 名古屋名東RC
 - ・15P:ロータリーの友月間
積んどく? いや、読んどく 友誌編集長 野崎恭子氏
「友」はネタづくりの材料 八戸RC
 - ・28P:ポリオ関連
映画「プレス しあわせの呼吸」の紹介
- 縦組み
 - ・4～7P:包括的こども食堂
NPO法人インクルいわて理事長 山屋理恵氏
 - ・25P:ロータリーアットワーク
身近な国際交流から始める 和歌山南RC

ミンダナオの子どもたちを支援 堺おおいずみRC
カナダ・トロント国際大会に参加して 2640地区

委員会報告

- *情報研修委員会(脇村委員長)
来週、IDMを開催します。出席の方、よろしくお願いします。
- *IM実行委員会(脇村委員長)
 - ①IM資料2枚の差し替えをお願いします。
 - ②本日、IM委員長会議を行います。

出席報告 (木本例会運営委員長)

本日の会員数30名
(出席規定免除会員9名)
出席会員数24名
(出席規定免除会員8名)
82.76%
8/30 82.14%
MU:井上君

二コ二コ箱の報告 (松村SAA)

上野山(栄)君:ロータリーの友編集長、野崎恭子様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。また、本日の卓話楽しみに拝聴させて頂きます。竹中ロータリーの友地区代表委員様にもお越し頂きありがとうございます。
嶋田(崇)君:野崎恭子さま、本日は遠いところ有難うございます。
竹中喜廣君(和歌山RC):本日はお世話になります。
脇村君:野崎さま、本日の卓話よろしくお願い致します。友誌の表紙写真に三度も使っていただきありがとうございます。
石垣(泰)君:ロータリーの友委員会 編集長 野崎恭子様、和歌山RC第2640地区ロータリーの友 地区代表委員 竹中喜廣様、本日宜しくお祈りします。
成川(守)君:野崎編集長さま、ようこそ有田へ。
宮井君:野崎ロータリーの友委員会 編集長、ようこそお出で下さいました。勉強させて頂きます。
中村君:野崎様、ようこそ有田RCへ。
上野山(捷)君:野崎恭子様、本日はようこそ有田RCへお越し下さいました。卓話よろしくお願い致します。
上野山(英)君:野崎恭子ロータリーの友編集長様、ようこそお出で頂きました。本日卓話よろしくお願い致します。
中元君:野崎恭子様 本日の卓話よろしくお願い致します。
橋本君:野崎様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願い致します。
川口君:野崎恭子様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお願い致します。
児島君:野崎編集長、有田ロータリーへようこそ。
井上君:野崎様、ようこそ、有田RCへ。
石垣(洋)君:ロータリーの友 野崎編集長様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。よろしくお願い致します。

木本君：野崎恭子様、本日の卓話宜しくお願い致します。
 松村君：野崎恭子様、有田RCようこそお越し下さいました。ありがとうございます。

卓話者紹介 (成川(守)君)

野崎恭子様プロフィール

- ・1971年新潟県生まれ。越後平野のど真ん中、西蒲原郡(にしかんばらぐん)、黒埼町立 大野小学校、黒埼中学校卒業。新潟県立中央高校卒業(公立ですが珍しく女子高。県内で一つしか無い音楽科がある。音楽設備も良く、遠方から通ってくる生徒も少なくない。多くの生徒は国公立・私立の音楽大学を目指している。) 明治大学経営学部経営学科卒業。
- ・1996～2001年 国際交流サービス協会からオーストラリア、インドネシアに派遣。国際交流サービス協会に入職した動機は、外国で働いてみたいという夢をあきらめきれなかったから。
- ・2002～03年 第2560地区(新潟県)ガバナー事務所入所。ガバナー事務所に入所した動機は、帰国後ちょうど求人があったから。2年契約というところも魅力でした。当時、また外国に行きたいと思っていました。
- ・2004年2月 ロータリーの友事務所 入所。
- ・2017年7月から編集長に就任。現在に至る。ロータリーの友事務所に入所した動機は、ロータリーのことが少し分かりかけて、ロータリーっておもしろいと思ったから。

卓 話

『ロータリーの友』にまつわるあれこれ

ロータリーの友委員会 編集長 野崎 恭子 様

皆さん、毎月、ロータリーの友をなにげなくご覧になられていると思いますが、どのように『友』が創刊されたかご存じですか？

『友』が創刊されたのは、1953年の1月です。1952-53年度から日本のロータリーの地区が、1つから2つに分割しました。地区が分かれても、日本のロータリアン同士ということで、コミュニケーションを取っていこうという目的で創刊されたのです。

ロータリアンには3大義務(例会出席・会費の納入・雑誌の購読)があると言われていますが、皆さんは『友』を購読されることで、その義務を果たしていることになります。このようにロータリアンが読むことを義務付けられているロータリーの雑誌は、世界で32あるのですが、それらの表紙を9月号のP18-19で掲載しています。

現在、国際ロータリーでは、公共イメージの向上に併せて、ブランドの統一を働きかけています。2年に1度、エバンストンでロータリーの地域雑誌の編集者セミナーが開

催されるのですが、そこで、これらの表紙を見て、統一感がまるでないことを指摘されました。今後、表紙に共通のロゴを入れることになってくるように思います。

このほかに、地域雑誌の義務としては、7月号の表紙に新年度の会長の写真を掲載することや、『the Rotarian』の記事の中から、指定された記事を転載すること、雑誌の内容の50%以上はロータリーの内容であること、年に6回以上発行され、各号24ページ以上であることなどが決められています。指定記事には、目次にRIのマークがありますので、ぜひ国際的組織の一員として、このマークがあった記事は目を通していただきたいと思います。

今年の7月からロータリーの友委員会の委員長になられた片山主水パストガバナーは、7月号のあいさつの中で、読まれる雑誌をつくっていききたいと述べられています。編集部としても、購読義務を果たすだけでなく、日本のロータリアンの皆さんのコミュニティーの場として読まれるよう、努力をしていきたいと思っています。どうぞロータリーの友をご活用ください。

閉会・点鐘 (上野山(栄)会長)



9月13日(木)、橘家さんで野崎編集長を囲んで懇親会が開催されました。

日程	10月の例会プログラム
10/4(木)	会員卓話 原 敬 君 JXTG和歌山製油所の社会貢献
10/11(木)	ガバナー公式訪問 檉畑直尚ガバナー
10/18(木)	外部卓話 坂下 博康 氏 (東京北RC/米山記念奨学会 前事務局長) 「米山記念奨学事業とは？」
10/25(木)	外部卓話 山本 琢哉 氏 「クリエイティブに地域の魅力を発信する」